



ホットニュース

令和6年版 『こどもの本-児童図書モデルリスト-』



当館では、子供の本を選択する際の参考となるような図書を選定し、『こどもの本-児童図書モデルリスト』を作成しています。この度、令和6年版が完成しました。令和5年1月から12月に当館で受け入れた図書の中から、幼児、小学生、中学生、読書活動に関わる指導者向けに、それぞれ紹介しています。

このリストは、昭和50年から作成しており、当館に所蔵しています。また、当館ホームページ下部の「児童文化室・おはなしのじかん」のバナーをクリックしていただくと、児童図書モデルリストの項目から近年のリストを御覧いただけます。令和6年版のホームページ公開は、令和6年3月23日(土)を予定しています。また、児童文化室では、3月のミニ展示コーナーにて選定図書を紹介します。子供たちが素晴らしい本と出会えますよう、御活用いただければ幸いです。

図書館で探そう、調べよう! 『郷中教育』の正しい読み方は?

薩摩の教育である「郷中教育」。「ヨミは何と読むのが正しいか。ヨミの決まりはあるのか。」という質問です。調査をしたところ、ヨミの記載のある資料が複数見つかりました。

【ヨミが「ゴジュウ」だった資料】

『鹿児島大百科事典』(南日本新聞社鹿児島大百科事典編纂室編, 1981年), 『郷中教育の研究』(村野守治著, 1983年), 『鹿児島の教育(下)』(山下巖著, 1981年)

【ヨミが「ゴウヂュウ」だった資料】

『薩藩の教育と財政並軍備』(林吉彦著, 1939年)

【どちらについても記載のある資料】

『郷中教育の研究』(松本彦三郎著 1978年)

この資料のp.39「第一章 郷中の意義」に「郷中」は今日普通に「ガウヂュウ」と読むが、この土地では古くから通常「ゴジュウ」と読み習はして来た。」とありました。

このように、複数の資料を調査した結果、複数の回答が得られることがあります。「正しいのはどれ?」と尋ねられることもあります。司書は内容の正否の判断は行いません。この場合は、見つかった資料や記述を質問された方にそのまま提示し、判断は、質問された方に委ねることになります。

今回の調査は、私自身も「どのヨミが正しいの?」と気になっていたもので、自身の学びにもなる調査でした。



《一般図書》3月15日(金) **新着図書案内** 《児童図書》3月23日(土)

- 浮世絵でたどる!江戸の凸凹地形散歩 渡邊 晃/著 山川出版社
- 副業おじさん 若月 淳子/著 朝日新聞出版
- パンダを飼ったらいくらかかる? 北澤 功/著 日経ナショナルジオグラフィック
- タイ飯、沼。 高田 胤臣/著 晶文社
- 学芸員しか知らない美術館が楽しくなる話 ちいさな美術館の学芸員/著 産業編集センター
- みかんのおひさま 真珠 まりこ/作・絵 ほるぷ出版
- かっこいいをさがせ! 1 ピンツとせい 長野 康平, 和田 利次/監修 文研出版
- クンペイの探偵ノート 1 消えたさかだち博士 昼田 弥子/作, クリハラ タカシ/絵 あかね書房
- 人魚姫の町 柏葉 幸子/著, さいとう ゆきこ/絵 講談社
- 私の職場はサバンナです! 太田 ゆか/著 河出書房新社

催し物の御案内

- 一般閲覧室ミニ展示
3月1日(金)~3月31日(日)
「道」
3月は卒業の季節。新たな道へ踏み出すみなさんへ「道」というテーマで、本を御紹介します。
- 児童文化室ミニ展示
3月23日(土)~4月21日(日)
決定!「令和6年こどもの本-児童図書モデルリスト-」



【お知らせ】当館では、研修室等の貸出しを行っています。各種講座、学習会等に御利用ください。利用手続きや使用料金等については、お気軽にお問合せください。 総務課 ☎099-224-9511
大研修室(シアター型, 200人)
第1研修室(60人) 第2研修室(20人)
第3研修室(90人) 玄関ホール

図書館職員のつばやき

私には、愛読書と呼べる本が一冊ある。サン=テグジュペリの『星の王子さま』だ。もう出会って、何十年になるだろうか。これまで何度読んだか分からない。王子さまはいつでも出会ったところと同じ姿をしているのに、読む度に新たな発見がある。私がいくら年を重ねても、私を受け止め優しく導いてくれる。なくてはならない大事な友だ。

中学1年生の時、先生から薦められて読んだものの途中で断念し、3年生で再度チャレンジした。大切な本だと言えるようになってからは、人生の節目や大事な局面に遭遇したとき、ページをめくった。その度に、初心を取り戻し、大好きな場面を発見する。いつまでも新鮮で懐かしい。きっとこれからもそうであろう。

県立図書館では、このような本を「宝本」と呼んでいる。子供たちが宝本を携えて大人へと成長していけるように、読書の種をまくことが私の目標だ。これからもその目標を胸に、子供たちの読書に携わっていきたい。

県立図書館に届いた「宝本」エピソード

今回紹介していただいた宝本は、葉 祥明/絵・文の『おなかの赤ちゃんとお話ししようよ』(サンマーク出版)です。

この本は、私が母のおなかの中にいるときに、母が読んでいたものです。

おなかの中の赤ちゃんの目線で書かれています。読んでみたら、「お母さんって、こんな気持ちだったんだな。」ということが、すごく分かる本です。私が大人になった時も、読みたいと思います。

この本を読み終わると、母に「生んでくれてありがとう。」と言いたくなります。これからも母と私にとっての宝本です。(中学生)



図書館クイズ

にじいろのほん『ぴょーん』
まつおか たつひで/作・絵(ポプラ社)からのクイズです。

このほんで とべなかった どうぶつは?

- ①かえる ②かたつむり ③うさぎ

ヒント
ゆっくり すすむよ

この答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、4月14日(日)までに投入してください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。 前回の答えは「②ことり」でした。 たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
	10	11	12	13★	14	15◇	16◆
3月	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27★	28	29◇	30
	31	1	2	3★	4	5	6
4月	7	8	9	10★	11	12◇	13
	14	15	16	17★	18	19	20◆

- 開館時間 火曜日~土曜: 9時~21時 日曜日・祝日(白抜): 9時~17時
- は、休館日
- は、学習室のみ開室(9時~17時)
- ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分~16時)
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時~)
- ◇ は、一般閲覧室新着図書の日(3月15日, 29日, 4月12日予定)
- は、児童文化室新着図書の日(3月23日)

カバー、ページ破れ等の破損等を見つけたら、御自身で修理せずに、カウンターまでお持ちください。